

工事名 令和2年度 153号新伊勢神トンネル工事
発注者 国土交通省 中部地方整備局
 名古屋国道事務所 豊田維持出張所
受注者 株式会社 銭高組
工期 令和2年11月27日 ~ 令和6年7月31日
 工事に関する問い合わせ先

(株)銭高組現場事務所 TEL 0565-82-3031
 作業所長 松島 睦
 現場代理人兼監理技術者 森川 真圭

【お知らせ】

設備の解体および場内の整備、片付けが完了し、当社施工分の工事全てが完了しました。
 これまで多大なご協力を賜りましたことをこの場を借りてお礼申し上げます。長い間お世話になり、ありがとうございました。

進捗状況 (R6.3.31 現在)
 トンネル掘削：1276.5m/1,900m
 トンネル覆工：1114.9m/1,900m

【施工状況写真】

仮設備ヤード状況



令和6年4月8日撮影

【計画実施工程表】

	令和2年度			令和3年								令和4年												令和5年												令和6年		
	11~3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
準備工	■			■								■												■														
舗装工				■																																		
A1橋台埋戻し工				■																																		
土工事				■								■																										
法面工				■								■																										
トンネル掘削工				■								■																										
トンネル覆工				■								■																										
坑門工・トンネル付帯工				■								■																										
残土処理工				■								■																										
構造物撤去工				■								■																										
仮設工				■								■																										
片付け工				■								■																										

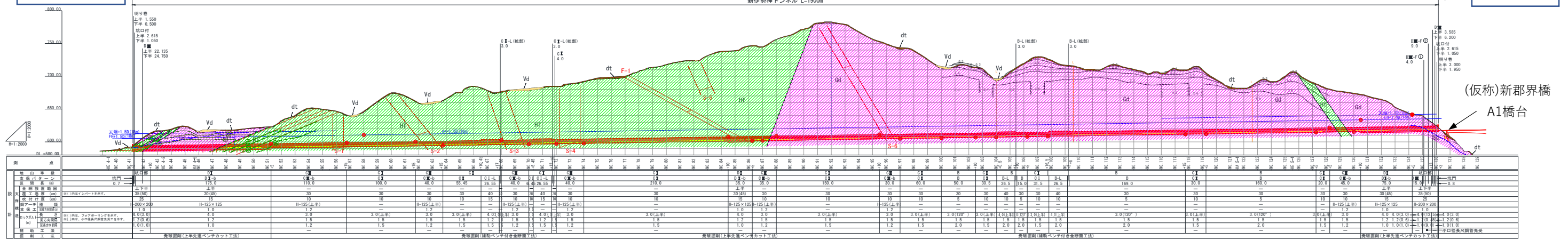
トンネル動画
QRコード



豊田市街側

縦断図

飯田市側



進捗状況

R6.3.31現在

当社施工分完了

当社施工分完了

掘削

覆工

凡例：青 前月迄、赤 今月

水質モニタリング状況(3月の水質調査結果)

○水質モニタリングは、毎月残土処分場周辺で河川や沢水に重金属が含まれていないか確認するために実施します。
 ○重金属等は、これまでに1回/1月の頻度で実施しており、これまでの分析結果では異常は認められていません。



地点名	地点概要	採水日	分類 (基準)	重金属項目							水素イオン濃度 (pH)	一般項目 (-)		判定	
				検査名	カドミウム	総水銀	セレン	鉛	砒素	六価クロム		ふっ素	ほう素		電気伝導率 (mS/m)
				参考値※	0.003mg/L以下	0.0005mg/L以下	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下	0.02mg/L以下		0.8mg/L以下	1mg/L以下		-
①	阿摺川	2024年3月		○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
			0.0003 未満	0.0005 未満	0.002 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.01 未満	0.05 未満	0.05 未満	7.1	5.53	適合		
②	段戸川		○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		
			0.0003 未満	0.0005 未満	0.002 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.01 未満	0.05 未満	0.05 未満	7.0	3.03	適合		
③	沢水	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○			
		0.0003 未満	0.0005 未満	0.002 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.01 未満	0.15	0.05 未満	7.7	15.40	適合			
④	沢水	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○			
		0.0003 未満	0.0005 未満	0.002 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.01 未満	0.07	0.05 未満	7.5	8.60	適合			

参考値超過

※参考値：自然由来重金属・pHともに環境基準を参考値として設定し、モニタリングを行っています